

◆各部名称



◆付属品



◆仕様

型式	SG-268	SG-6
ディスプレイ	2.4 インチ (6cm) 型 QVGA カラー TFT、320×240 ピクセル、自動回転 (0°、180°)	
測定角度	20°、60°、85°	60°
測定面積	20° : 10×10mm	_____
	60° : 8×16mm	60° : 8×16mm
	85° : 4×55mm	_____
測定範囲	20° : 0～2000GU	_____
	60° : 0～1000GU	60° : 0～1000GU
	85° : 0～160GU	_____
繰返し性	±0.1GU(0-10GU) : ±0.2GU(10-100GU) : ±0.2% (100-2000GU)	
再現性	±0.2GU(0-10GU) : ±0.5GU(10-100GU) : ±0.5% (100-2000GU)	
分解能	光沢 : 0.1GU (0-100GU) : 1GU(>100GU) 反射率 (%) : 0.01% (0-10GU) : 0.1%(10-100GU) (SG-268) ヘイズ : 0.1HU(0-100HU) : 1HU(>100HU) (SG-268)	
メモリ	最高 2,500 バッチ、読み取り値 40,000 点	_____
使用温度	-10～50℃、相対湿度 : 0～85%	
電源	単 3 アルカリ乾電池 (1.5V×2)、約 50,000 回測定可能、電池残量表示機能付、オートパワーオフ機能、USB (PC 接続による)	
寸法重量	155(W)×68(H)×50(D)mm、534g	
付属品	校正用標準板、校正証明書、リストバンド、収納ケース、 (268 型のみ : データ処理ソフト SANKO_LINK、USB ケーブル)	
適合規格	ASTM D4063、ISO2813、JIS K5600-4-7、JIS Z8741 他	

営業品目●膜厚計・結露計・ピンホール探知器・検針器・鉄片探知器・水分計・鉄筋探査機・トルクメータ他
PAT.No.●2399730 2399731 2423045 3264870 3269276 3269277 3331531 3505638 4011820 4321999 4523636 5411428
959679 959680 974548



株式会社サンコウ電子研究所

SANKO ELECTRONIC LABORATORY CO.,LTD.

■東京営業所
〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-6-4 柴田ビル 2F
☎(03) 3254-5031 FAX (03) 3254-5038

■大阪営業所
〒530-0046
大阪市北区菅原町 2-3 小西ビル
☎(06) 6362-7805 FAX (06) 6365-7381

■仙台営業所
〒983-0868
仙台市宮城野区鉄砲町中 2-5 ボヌール・エスト1F
☎(022) 292-7030 FAX (022) 292-7033

■名古屋営業所
〒462-0847
名古屋市北区金城 3-11-27 名北ビル
☎(052) 915-2650 FAX (052) 915-7238

■福岡営業所
〒812-0023
福岡市博多区奈良屋町 11-11
☎(092) 282-6801 FAX (092) 282-6803

■営業統括部
〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-6-4 柴田ビル 7F
☎(03) 3254-5033 FAX (03) 3254-5055

■本社
〒213-0026
川崎市高津区久末 1677
☎(044) 751-7121 FAX (044) 755-3212

■生産技術センター 川崎市

◎ショールーム (各営業所内に設置)
詳しくは、ホームページをご覧ください。



安全上のご注意

- ご使用前には、必ず取扱説明書をよく読み、正しく安全にお使いください。
- 記載製品は、一般工業用機器として設計・製造したものです。

お問い合わせは……

- このカタログに記載の仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。
- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

光沢計 SG-6/SG-268

NEW

表面の「光沢度」を瞬時に測定！
高い繰返し性と再現性を持ち小型で使い易い光沢計！



製品の見た目は、
そこから受ける印象に大きく影響を受けます。

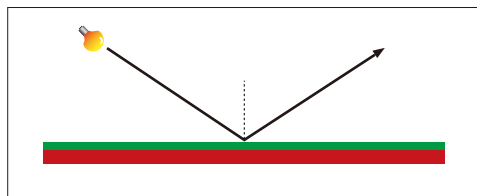
この「見た目」は主観的なものです。
一方、製品の外見の質を定量的に表せる特性の一つに
「光沢」があります。

光沢計は、
表面の光沢度の違いを数値化し、
客観的に評価できます。

この「光沢」を測定するには、製品の表面に一定の角度で一定の強さの光線を照射し、同じ角度で反射された光の量を観察します。
この反射光の測定に使用するのが光沢計です。
製品の表面性状によって、測定に必要な反射角が異なります。

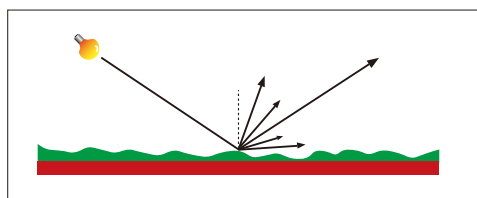
◆高光沢面

よく磨かれた良質の面には、くっきりとした像が映ります。
これは、入射光が鏡面反射角度で反射しているからです。



◆中光沢面と低光沢面（つや消し）

中光沢面とつや消し面に映る像は、薄くぼんやりとしています。
これは、入射光が鏡面反射角度で反射しているものの、同時に散乱している光もあるからです。



◆主な特長

- 人間工学を考慮した小型で頑丈な造り
- 正確で、高い繰り返し性と再現性
- 光沢の基準値の設定と差分モードによる合否の判定（SG-268）
- 1秒間に3～10回の読み取り数
- 測定角度は20°、60°、85°の3アングル（SG-268）
- カラーLCD画面は、傷がつきにくく耐溶材性で、視認性に優れています
- 表示言語は日本語と英語の2言語に対応
- LED光源を採用した高速測定技術は、同時に3つの角度の光沢度を1秒に10回という速度で正確に読み取ります（SG-268）
- 内蔵メモリには最高2,500バッチ、読み取り値40,000点のデータを保存可能（SG-268）
- 読み取り値を測定日時と共に記録、USB接続でPCへデータ出力（SG-268）
- データ処理ソフトのSANKO_LINKを使えば、検査報告書を簡単に作成（SG-268）

◆用途

塗装面、プラスチック、セラミック、金属、フィルム、石材など



◆適切な測定角度を選ぶ

光沢の測定値は、試料の表面で反射する光の量を、基準値（よく磨かれたガラス面）と相対的に表した値で Gloss Unit（GU）という単位を使います。表面で反射される光の量は、光の入射角、および表面の性質と仕上がり具合によって左右されます。

表面の光沢度は、低光沢（つや消し）、中光沢、高光沢に分類できます。試料の最適な測定角度を求めるには、まず、光沢計の入射角を60°に設定して測定します。

測定結果が10～70GUの場合は、試料面が中光沢に相当し、60°で測定するのが適しています。測定結果が10GU未満の場合は、低光沢に相当し、85°が適しています。測定結果が70GUを超える場合は、高光沢に相当し、20°が適しています。

陽極酸化された金属面の光沢を測定する時は、皮膜と金属下地間の鏡面反射を考慮し、3つの角度（20°、60°、85°）での測定をおこなってください。

試料（測定）面	入射角 60° での測定	最適な測定角度
高光沢	>70GU	20°
中光沢	10～70GU	60°
低光沢（つや消し）	<10GU	85°

◆3つの測定モード

SG-268は3つの測定モードを備えています。

標準測定：測定したい場所に光沢計を置き、測定ボタンを押す

自動測定：製品面の上で光沢計を滑らせます。3つの角度の光沢度が指定した速度（10～180回／分）で自動的に読み取られます。すべての読み取り値がメモリに保存されます。

スキャン：製品面の上で光沢計を滑らせます。3つの角度の光沢度が10回／秒の速度で読み取られます。スキャンを停止すると、読み取り値の平均値、最大値と最小値が表示されて保存されます。このモードは表面の均一性を調べるのに便利です。

◆反射率（%）

反射率は、光沢計から放射された光エネルギーが、試験面での程度反射されて戻ってきたかを％で表示します。試験面が明るくつやがあるほど、100％に近くなります。

Gloss Unit（GU）は入射角によって測定範囲が決まっており、20°では0～2000GU、60°では0～1000GU、85°では0～160GUになります。光沢計に表示される反射率の値は、選択した入射角の測定範囲に対する割合を％で表示したものです。例えば、入射角20°で1000GUという値が得られた場合は、「50% 20」と表示されます。500GUという測定値は、選択した入射角によって、20°では「25% 20」、60°では「50% 60」になります。

◆ヘイズ（HU）

ヘイズとは、表面の曇り具合の指標のことです。ヘイズのある面では、反射像のコントラストが低く、光源の周りに白くぼんやりした輪が見えるので、目で感じる質がかなり低くなります。ASTM D4039規格では、ヘイズの数値的な尺度を入射角60°と20°での光沢度の差と定めています。

ヘイズの値は、Haze Unit（HU）で表されます。

◆主な画面表示と機能



測定角度3つの読み取り値



ランチャートと統計値



測定角度3つ、バッチモードでの読み取り値と統計値



差分モードでの読み取り値
赤字は許容範囲外を示す